仕様書

1．件　　名　　高崎地区中央変電所ガスタービン発電機修繕工事

2．数　　量　　1式

3．目　　的　　本仕様書は、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構（以下、QST という。）高崎量子技術基盤研究所の中央変電所に設置されているガスタービン発電機のパワーセクション等に不具合が発生していることから、緊急時における研究施設の環境維持に必要な電源供給機能の信頼性を確保するため、当該設備の修繕工事について必要な事項を定めるものである。受注者は、本仕様書に基づき、関係法令および安全管理基準を遵守し、責任をもって本作業を実施するものとする。

4．施工期限　　令和 9 年 3 月 31 日

5．施工場所　　群馬県高崎市綿貫町 1233 番地
QST 高崎量子技術基盤研究所　中央変電所

6．対象設備　　下表及び参考図参照

項目	
(1)製造元	川崎重工業（株）
(2)原動機の種類	ガスタービン
(3)型式	PU500S（S1T-03）
(3)排気方式	エゼクター排気方式　75dB
(4)重量	約 6,850kg（エンジンは 1 台あたり約 100kg）

6．工事仕様　　本工事仕様書に記載されていない事項は、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）建築工事標準詳細図、及び標準図の最新版によるものとする。
なお、受注者は、非常用発電設備の整備、修繕、新設または更新工事の実績を有する技術者を配置することとする。

7．工事内容　　ガスタービン発電機のパワーセクション等の更新。
a.パワーセクション更新　1 式
b.減速機高速軸受交換　2 個
c.クイルシャフト交換　2 本
d.試運転調整　1 式
撤去したパワーセクション等は受注者にて引き取ること。

８．提出書類　　以下の書類を提出すること。

a.工事日報　　1 部

b.現場代理人通知書　　1 部

c.工程表（変更の都度）　　1 部

d.施工計画書（緊急時等の体制含む）　　1 部

e.官庁、その他法令に基づく申請に必要な書類　必要に応じて

f.工事写真

[工事写真帳]　　1 部

(a)工事竣工後では確認困難な箇所。

(b)埋設させる工事で長さ、深さ等明確な寸法で確認を要する箇所

(c)設計変更の部分

(d)その他主要な工程及び QST 監督員の指示する箇所。

(e)写真仕様　原則としてカラー写真とする。

(f)写真は撮影箇所及び作業内容を表示すること。

(g)着工前、工事中及び完成後写真をファイルに整理すること。

[工事写真データ]　　1 部

g.その他監督員が指示するもの　　必要数

９．検　　査　　工事完了後、QST 職員が、所定の要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

10. その他

(1)　停電を伴う場合は事前に打合せ及び必要な手続きを行うこと。

(2)　関係部署と綿密な調整を行い実験等に支障をきたさぬこと。

(3)　安全の確保を図ると共に、災害には万全を期すること。

(4)　本工事に使用する材料を搬入するときは、QST 監督員が指定する位置に整理しその保管は、責任をもって行うものとする。

(5)　高崎量子技術基盤研究所構内で作業するときは、下記の規則等を遵守しなければならない。

ア　　高崎量子技術基盤研究所安全衛生管理規則

イ　　高崎量子技術基盤研究所電気工作物保安規程・同規則

ウ　　作業における安全性についての確認項目

エ　　高崎量子技術基盤研究所事故対策規則

オ　　高崎量子技術基盤研究所防火管理規則

カ　　その他高崎量子技術基盤研究所関係諸規則及び要領等

(6)　本工事で火気使用に当たっては、適切な防火対策を講ずること。

(7)　本工事で使用する測定計器類は、校正されたものを使用すること。

(8) 不測の事態が発生した場合には迅速に対応できるよう、作業現場に安全衛生管理体制表、緊急時連絡体制表、工事・作業管理体制表を掲示すること。

(9) 現場代理人は、作業員を兼務せずに、監督業に専念して安全確保を図ること。

(10) 本工事は、以下の条件を全て満たした場合は、現場代理人の常駐を要しないことを認めることとする。

ア 現場代理人不在の場合でも、緊急時連絡体制が敷かれていることが確認できること。

イ 工事毎に現場代理人の代理を定め、常駐させること。

ウ 常駐を要しない工事数は3工事までとし、QST監督員と協議し決定すること。

エ 高崎量子技術基盤研究所構外で行う工事との兼務は認めないものとする。また、QST発注以外の工事との兼務も同様とする。

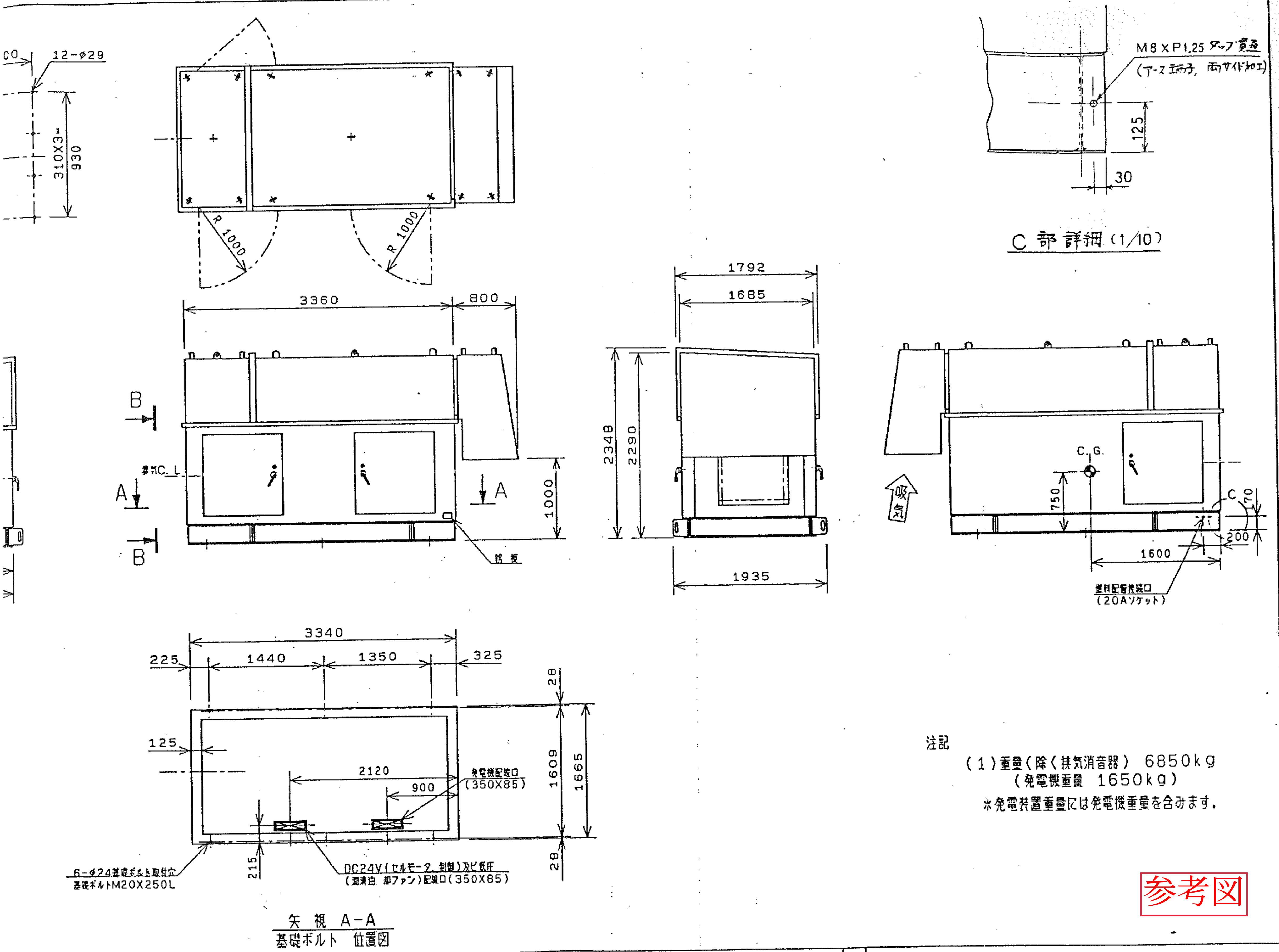
オ 工事場所や資材置場は整理整頓し、作業場所への入場路付近に関しても清掃を行うこと。

(11) 本工事において外国人労働者を従事させる場合は、在留資格、就労ビザ等法令上必要な手続きがされていること。また、安全保障輸出管理規定第11条情報セキュリティ対策のため、安全輸出管理上の確認を行うことから、休祝祭日含まない7日前までに必要事項を記載した従事予定者全員の名簿の提出を行うこと。

(要求者)

部課(室)名：高崎量子技術基盤研究所　管理部

氏　　名：加藤　凜



タップ(2ケ所)追加する	H2.3.12	[illegible]	
寸法ヲ変更	H2.1.30	[illegible]	
位置変更	H2.1.8	福島. 高橋	
事	改訂日	改 訂	

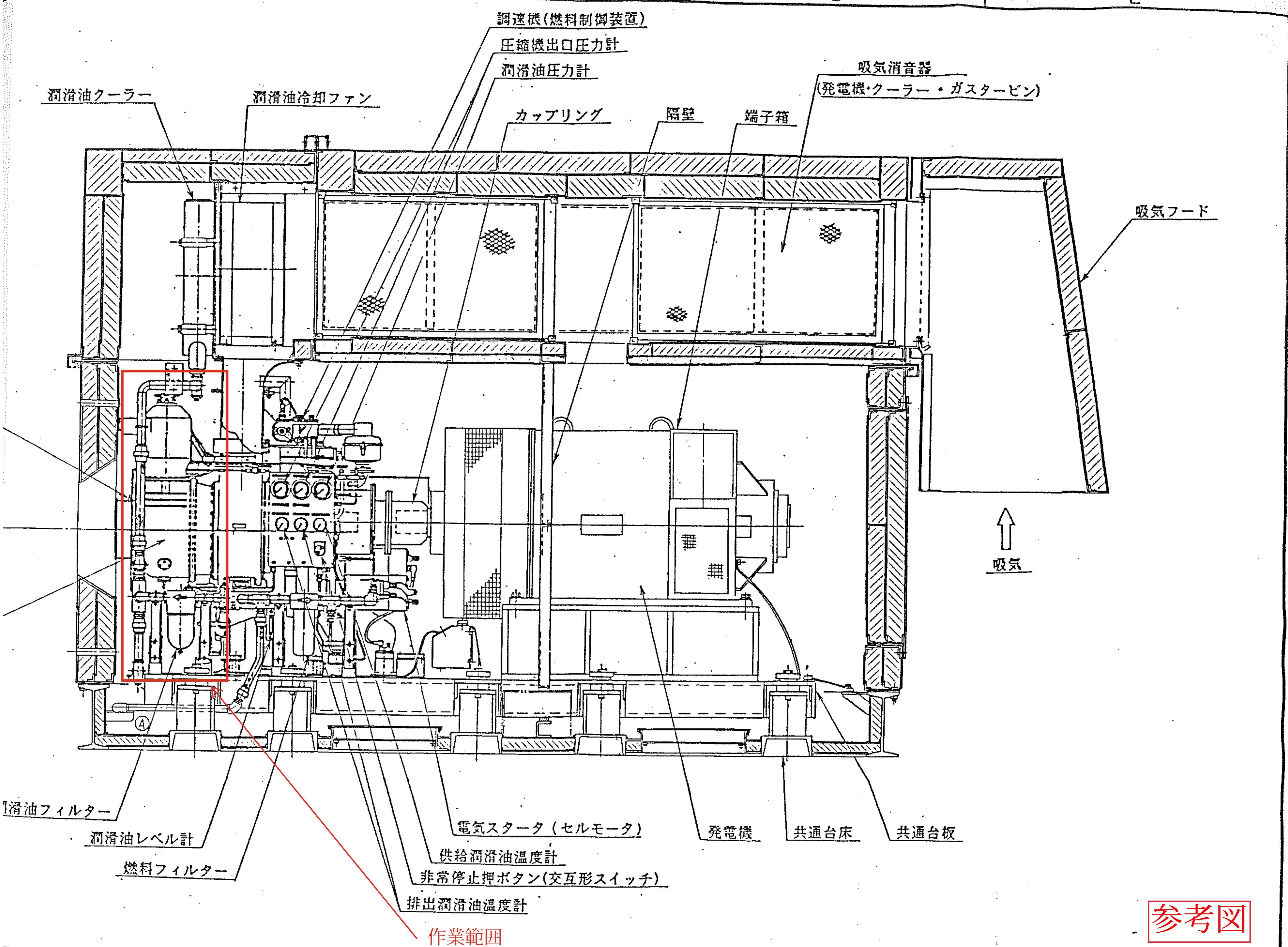
川崎重工業株式会社
ジエットエンジン事業部

承	認	検	図	製	図
. .	. .	. .	H1.8.28	. .	

PU500S A−CR
エゼクター排気方式 75dB(A)

図名: 発電装置外観図

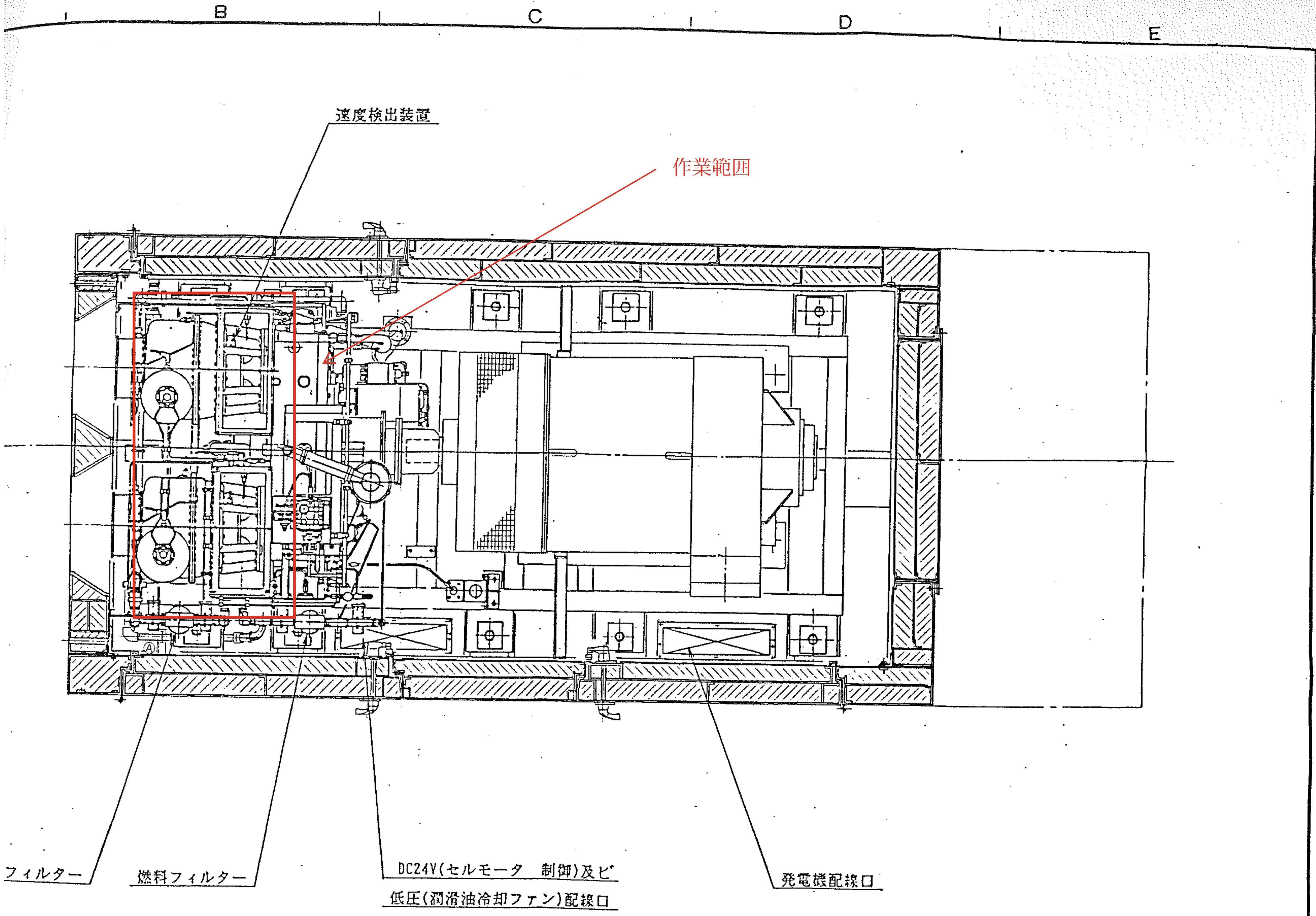
尺度: 1/50 | 三角法 | 図番: J5−416−224−01 | 改訂: C | シート番号: 1 OF 1



川崎重工業株式会社 ジエットエンジン事業部					図名	PU500S A-CR発電装置構造図 （エゼクター排気方式）
承認	検図	製図	尺度 1/15	三角法	図番	J5-416-224-02 B 改訂	シート番号 1OF2

事	改訂日	改訂
部変更	H2.1.30	
…ニヨリ配管変更	2.1.8	

H1.8.28



参考図

川崎重工業株式会社					図名	PU500S A-CR 発電装置構造図 (エゼクター排気方式)
ジエットエンジン事業部						
H2.1.30	承	認	検	図	製図	
2.1.8						
改訂日	改訂	・・	・・	・・	H1・8・28	・・

尺度	1/15	三角法	図番	J5-416-224-02	B	シート番号	2 OF 2